

大正・昭和の鉄道輸送の歴史を物語る施設群

伝えたい千葉の産業技術 100 選

登録番号	第029号
名称(型式等)	小湊鐵道関連施設群
所在地	千葉県市原市～夷隅郡大多喜町
設立(竣工)年	大正14(1925)年 開業

選定理由

市原市を縦断する小湊鐵道は、大正14(1925)年に五井～里見間が開業し、昭和3(1928)年に上総中野(大多喜町)まで(39.1km)が開通しました。もともと小湊鐵道は、その名称から分かるように、誕生寺への参詣鐵道として五井～小湊を鐵路で結ぶ予定でしたが、建設費の面で中断となり現在のところ上総中野が終点となっています。平成29(2017)年には、小湊鐵道の駅舎、橋りょう、旧発電所、隧道など22件の建造物が、国の登録有形文化財に登録されました。機関庫や鍛冶小屋をはじめ駅舎本屋などは良好に保存され、大正時代から昭和にかけての地方鐵道の輸送の歴史を物語る貴重な遺構といえます。これは鐵道会社が永年にわたり施設を大切に活用してきたということにほかなりません。そして地域の活性化を図るとともに、市民の誇りと愛着心の醸成に結びつけたといえるでしょう。近年は多くの鐵道ファンが訪れ、田園風景とともにレトロな車両や歴史ある駅舎を撮影するなど人気が高まっています。



五井機関区鍛冶小屋



旧鶴舞発電所



上総鶴舞駅貨物上屋



第二養老川橋梁



月崎駅本屋及びプラットホーム



養老溪谷駅本屋

小湊鐵道関連施設群(22件)

- | | | |
|-------------------|-------------|--------------------|
| ① 五井機関区機関庫および鍛冶小屋 | ⑧ 馬立駅本屋 | ⑯ 月崎第一隧道 |
| ② 上総村上駅本屋 | ⑨ 第二養老川橋梁 | ⑰ 月崎駅本屋及びプラットホーム |
| ③ 海士有木駅本屋 | ⑩ 上総牛久駅本屋 | ⑱ 月崎駅本屋旧下り線プラットホーム |
| ④ 上総山田駅本屋 | ⑪ 上総鶴舞駅本屋 | ⑲ 大久保隧道 |
| ⑤ 第一柴の下橋梁 | ⑫ 旧鶴舞発電所 | ⑳ 第四養老川橋梁 |
| ⑥ 第二柴の下橋梁 | ⑬ 上総鶴舞駅貨物上屋 | ㉑ 養老溪谷駅本屋 |
| ⑦ 第一養老川橋梁 | ⑭ 高滝駅本屋 | ㉒ 板谷隧道 |
| | ⑮ 里見駅本屋 | |